

2022 春闘速報

石狩地域 2022 春季生活闘争闘争委員会

2022年 3月25日発 第7号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

中小組合の賃上げ率が全体を上回る！

先行組合の「賃上げの流れ」を引き継ぎ中堅・中小組合が健闘 ～2022春季生活闘争 第2回回答集計について～

連合本部は、3月24日（木）時点で取りまとめた賃上げ状況の第2回回答集計結果を発表しました。

○平均賃金方式での賃上げ額・率とも、中小組合が全体を上回る。

平均賃金方式で回答を引き出した組合の加重平均は、6,452円・2.13%（昨年同時期937円増・0.32ポイント増）で、第1回集計結果を維持した。

賃上げ分が明確に分かる組合の賃上げ分は、全体および1,000人以上の組合で昨年同時期比マイナスになっているが、999人以下の組合はすべての規模区分で昨年同時期を上回っている。300人未満の中小組合は、1,626円・0.62%（同418円増・0.15ポイント増）となり、第1回集計に続き額・率とも全体を上回った。

先行組合が作り出した「賃上げの流れ」を中堅・中小組合がしっかりと引き継ぎ、「人への投資」と月例賃金にこだわって粘り強い交渉を行った結果と受け止める。

連合北海道は、3月25日（金）時点で取りまとめた賃上げ状況の集計結果を発表しました。

○回答引き出し組合が少数であるため単純に比較はできないものの、月例賃金の加重平均は、5,818円・2.13%（昨年同時期比812円減・0.3ポイント減）となった。

○300人以上では、額・率ともに昨年同時期を下回ったが、全国の率を上回っている。

○300人未満の中小組合では、額で昨年同時期比を下回ったものの、わずかではあるが率では昨年同時期比増となり、全国の率も上回っている。

○全国の第2回集計結果と比べると、全体の金額では2年ぶりに下回ったものの、率で見ると全体では同水準、300人未満・以上ともに上回る結果となった。

【組合規模別賃上げ状況 2022年 3月25日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均受結額 (定昇・ペア込み)	昨年実績額 (定昇・ペア込み)	昨年比
300人未満	13組合	1,502名	2,998円 (1.99%)	3,443円 (1.93%)	▲445円
300人以上	11組合	20,399名	5,973円 (2.14%)	6,800円 (2.44%)	▲827円
計	24組合	21,901名	5,818円 (2.13%)	6,630円 (2.43%)	▲812円

◎要求・回答・妥結情報を石狩地域 2022 春季生活闘争闘争委員会までお知らせください。
担当：光崎・田中（TEL：011-210-1212 FAX：011-210-1213）